

秋田県総合食品研究センター清掃業務委託 特記仕様書

受託者は、秋田県総合食品研究センター建物の清掃業務実施にあたっては、指定個所の日常清掃を主たる業務として、良好なる環境の維持と保全に務め、所定の作業を誠実に遂行するものとする。

1 契約期間

契約期間は、令和8年4月1日から令和9年3月31日までとする。

2 清掃内容

(1) 清掃面積及び清掃方法は別表のとおりとする。

(2) ゴミ処理

(ア) 研究センター内のゴミは仕様に定める回数を実施するものとし、その回収については可燃物、不燃物及び資源ゴミ（紙類・缶類・ビン類・その他）に区分し保管庫へ回収する。

(イ) 回収したゴミはその区分毎に排出量を毎日測定し、委託者に報告する。

(ウ) 保管庫の鍵は必要の都度委託者から借り受けし、使用する。

(エ) 一般廃棄物の投棄は、週2回行うものとする。

(オ) 産業廃棄物の運搬は、委託者からの指示により行うものとする。

(3) 施設改修工事に伴い、箇所毎に清掃が不要な期間があるので、委託者の指示により実施するものとする。

3 作業時間

午前8時30分から午後4時30分の間に行うものとする。

4 経費の分担

(1) 委託者負担分

(ア) 清掃上必要な施設及び設備

(イ) 清掃に係る光熱水費

(ウ) トイレトペーパー

(エ) ゴミ袋

(2) 受託者負担分

清掃用具一式（ワックス、洗剤等を含む。）

5 委託業務の基準

以下の仕様に基づくほか、建築保全業務共通仕様書（国土交通省大臣官房官庁営繕部令和5年版）による。

6 その他

- (1) 作業に従事する者の名簿を提出すること。（男女別、年齢、資格等）
- (2) 作業に従事する者は、研究センターの環境になじむ清楚な被服を着用すること。
- (3) 清掃作業中の災害事故などについては、受託者の責任とする。

この仕様書に定めのない事項又は仕様に疑義を生じた時は、必要に応じて、委託者受託者協議して定めるものとする。

1 床面日常清掃

作業項目	面積 (㎡)	作 業 要 領
弾性床面 ・別添図面① ・床面A(赤)、B(緑) : 週2回実施 ・床面C(黄)、D(青) : 週1回実施 ・床面E(橙) : 週1回実施	1,995.5	イ 真空掃除機又は箒、ダストモップで塵をとる。 ロ 汚れの著しい床面部分は水拭きをする。 ハ 紙くず入れの内容物を処理する（事務室を除く）。 ニ 扉を水拭きする。 ホ 金属部分の乾拭きをする。
硬質床面 ・別添図面② ・床面F(青)、G(橙) : 週2回実施	161.8	イ 真空掃除機又は箒、ダストモップで塵をとる。 ロ 汚れの著しい部分は水拭きをする。 ハ 扉を清掃する。 ニ 金属部分の空拭きをする。
繊維床面 ・別添図面② ・床面H(緑) : 週1回実施 ・床面I(黄) : 週1回実施	557.2	イ 真空掃除機で清掃する。 ロ 紙くず入れの内容物を処理する。 ハ 扉を清掃する。 ニ 金属部分の空拭きをする。

2 床面以外日常清掃

作業項目	面積 (㎡)	作 業 要 領
トイレ (5カ所) ・別添図面② (橙) ・週2回実施	137.0	イ 床の掃き掃除をする。 ロ 床を水拭きする。 ハ 扉、間仕切の清掃をする。 ニ 衛生陶器類は中性洗剤及び弱酸性洗剤で清掃する。 ホ 洗面台を清掃し、鏡を拭く。 ヘ トイレトペーパー、液体石鹸を補充する。 ト 汚物を搬出処理する。

作業項目	面積 (㎡)	作 業 要 領
湯沸室流し台 (2カ所) ・別添図面① (緑) ・週2回実施	3.2	イ 流し台を拭き掃除をする。汚れの多いときは中性洗剤で拭く。 ロ 茶がら等のゴミ処理をする。 ハ 扉を清掃する。
風除室 ・別添図面② (青) ・週2回実施	34.2	イ 扉ガラスを清掃する。 ロ フロアマットを真空掃除機で清掃する。
階段手すり ・別添図面① (青) ・週2回実施	6.1	イ 手すりの拭き取りをする。
食品審査準備室流し台 ・別添図面② (桃) ・週1回実施	1.6	イ 流し台を拭き掃除をする。汚れの多いときは中性洗剤で拭く。

3 廃棄物収集運搬・処分

作業項目	回数	作 業 要 領
一般廃棄物	・ゴミ保管庫への搬入は上記清掃回数による ・処分は週2回	イ センター内のゴミは、可燃物と不燃物に区別してセンター敷地内特殊ガス棟のゴミ置場へ搬入する。 ロ 所定ゴミ置場は飽和状態にならないよう衛生管理に努め、搬出処分を行う。その際、可燃物不燃物それぞれの目方をその都度報告すること。
産業廃棄物	委託者からの指示による	イ 委託者から指示された処分業者まで運搬すること。

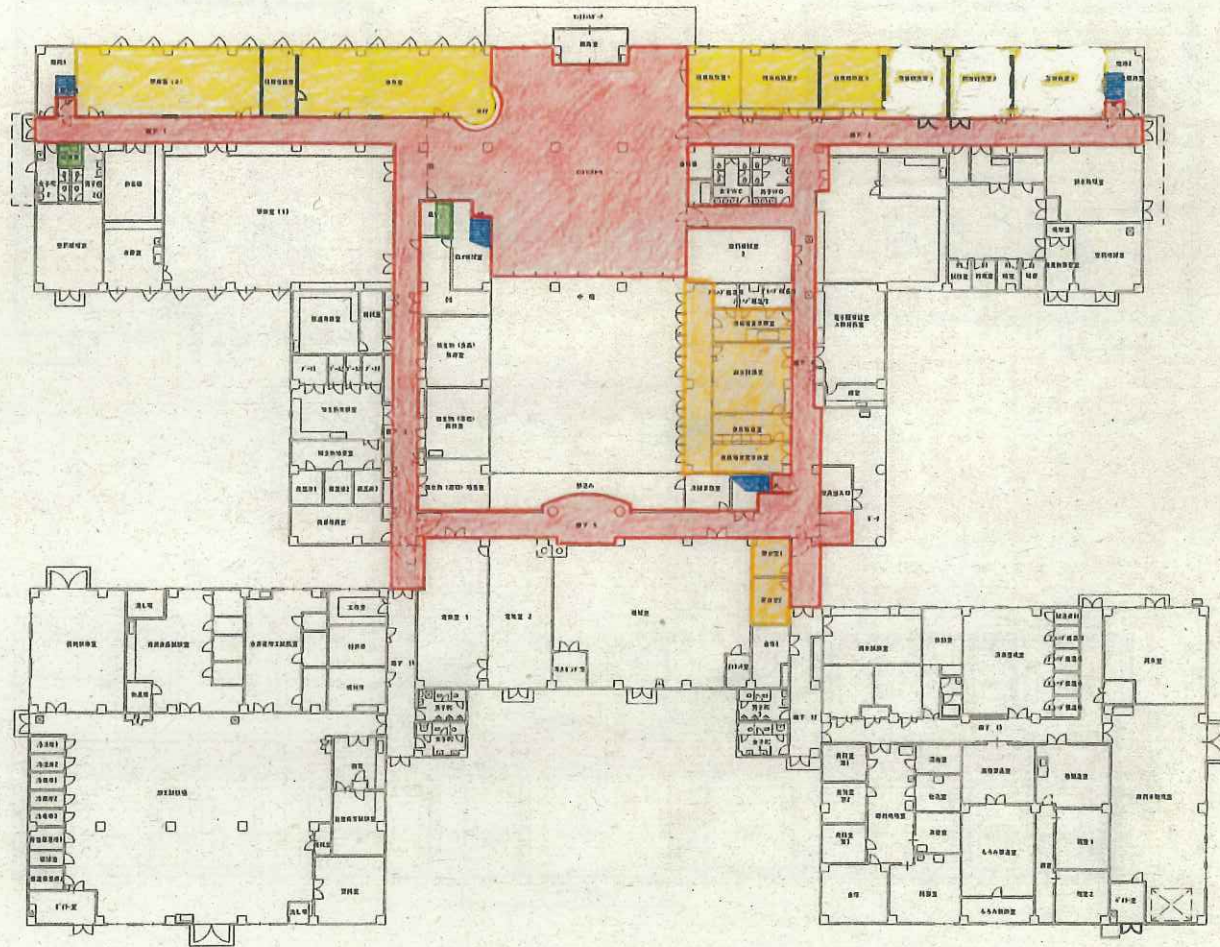
4 カーペットクリーニング処理

作 業	面積 (㎡)	回数	作 業 要 領
繊維床面 ・別添図面③(青)	557.2	1回	真空掃除機により除塵した後、超温水で汚れを圧力洗浄し、洗浄後は廃液をバキュームで回収し乾燥させる。

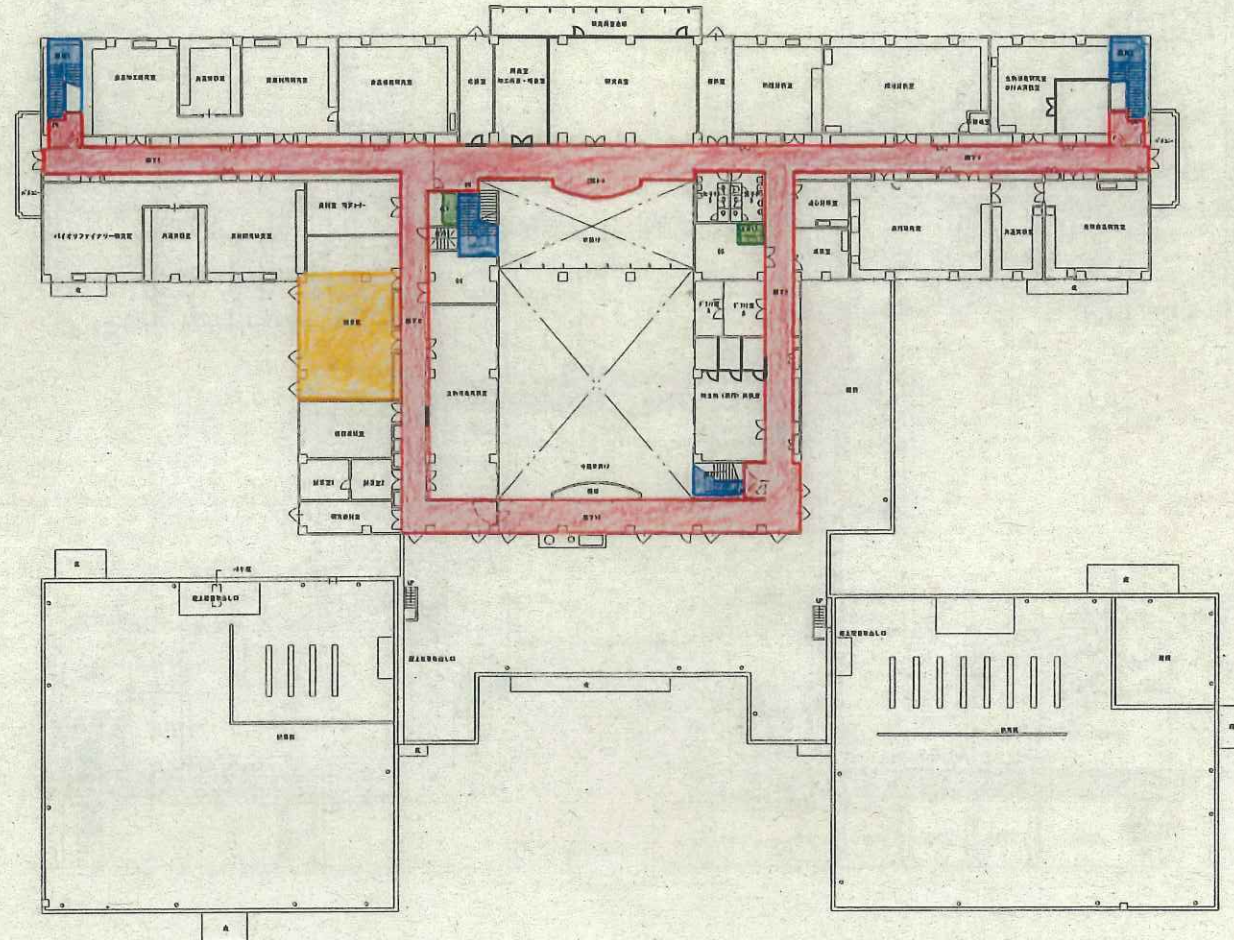
5 床面ワックス処理

作 業	面積 (㎡)	回数	作 業 要 領
弾性床面 ・別添図面③(赤)	3,545.1	1回	モップ又は真空掃除機を用い掃除のうえ、付着している汚物は指定剤で除去し、更に全面をポリシャーで洗浄のうえ汚水を取り除き十分洗剤を塗布し乾燥後、樹脂ワックスを塗布する。

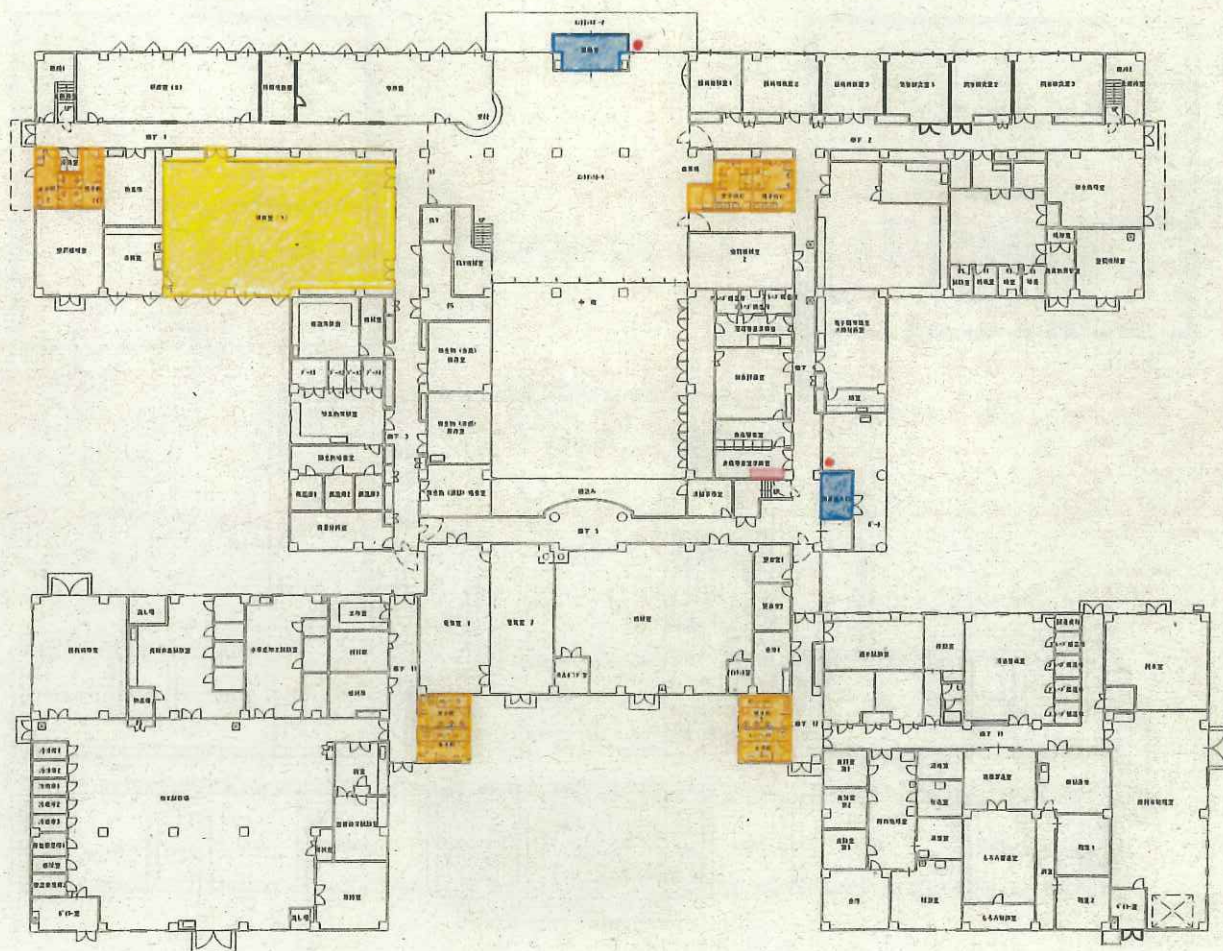
図面①
1階



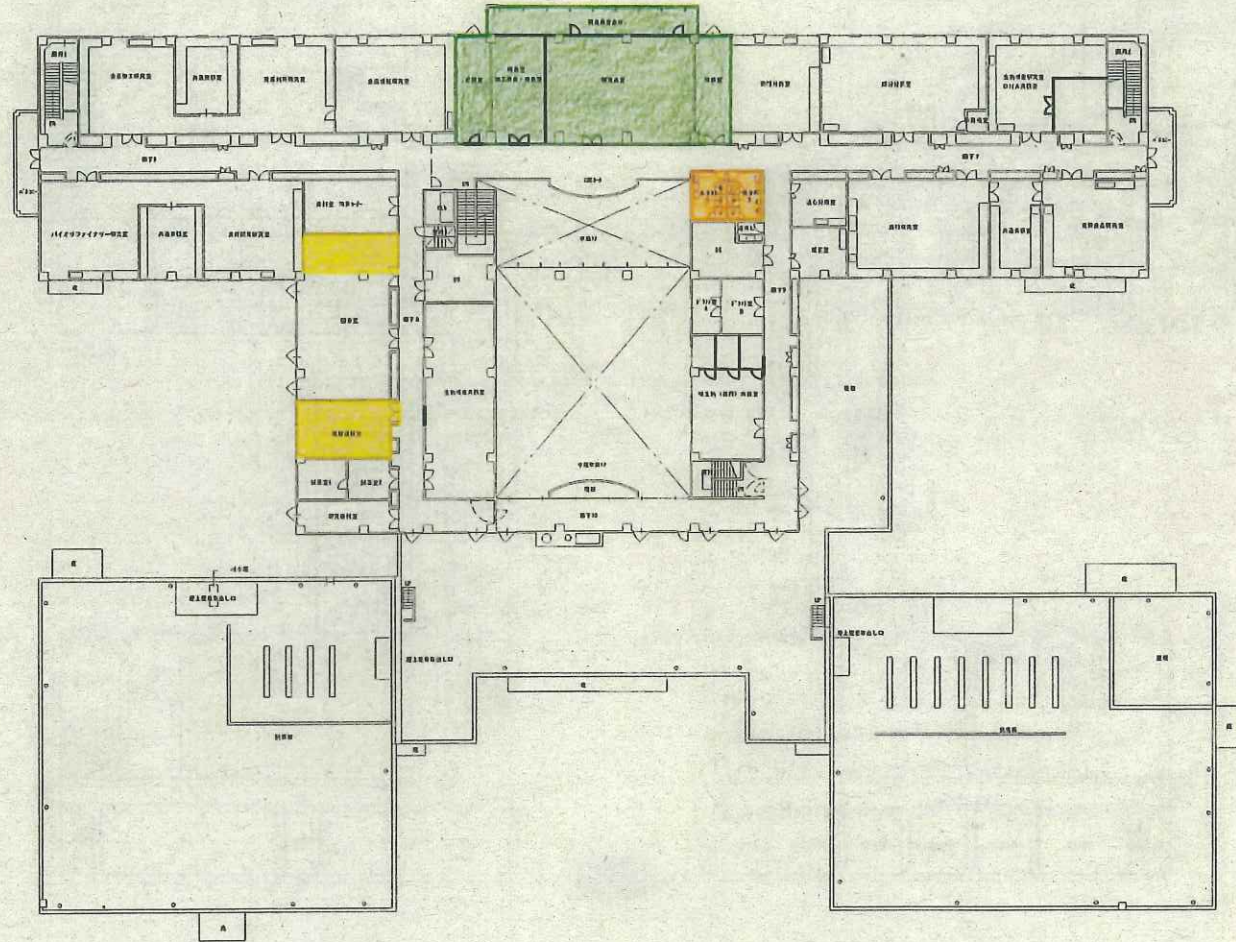
図面①
2階



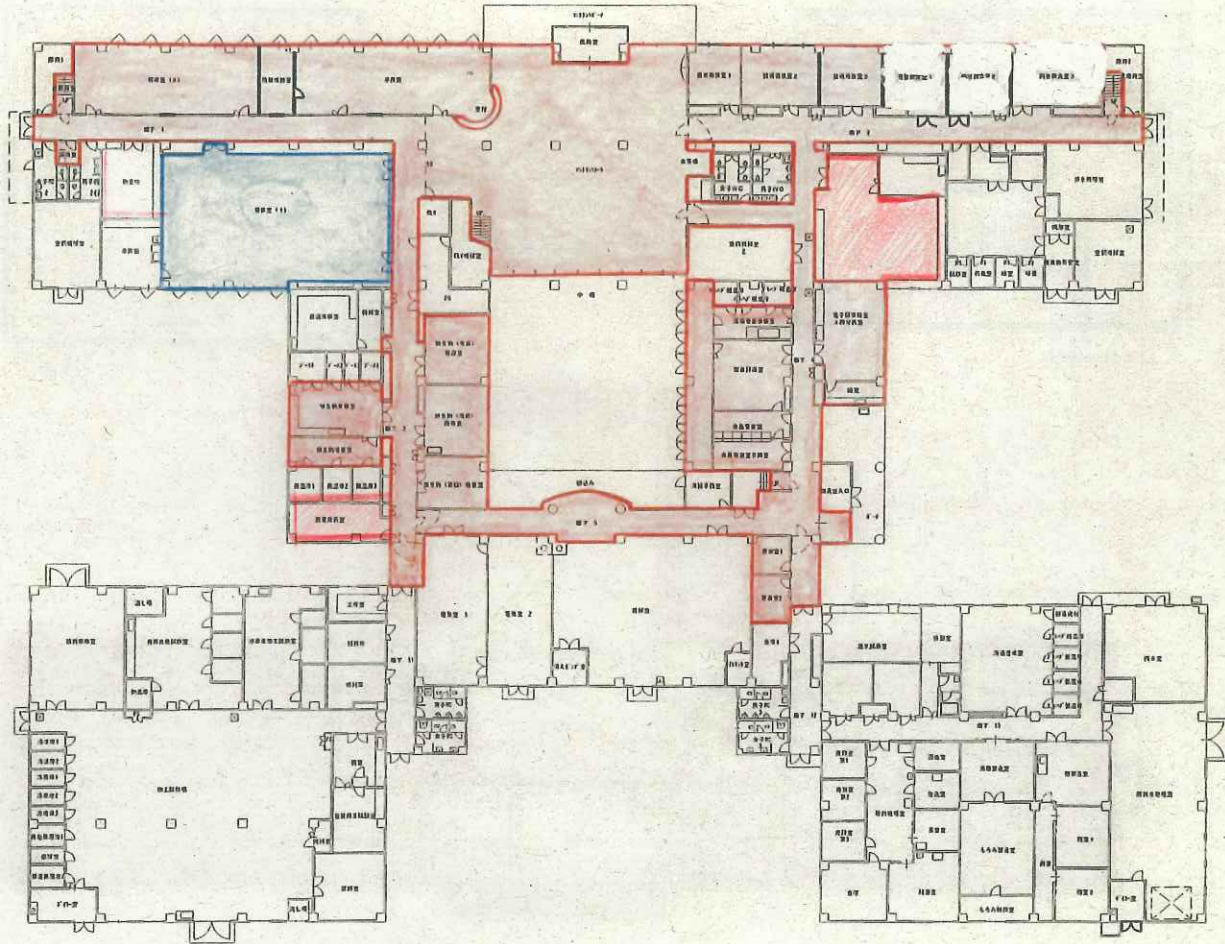
図面②
1階



図面②
2階



図面③
1階



図面③
2階

